令和5年度 北海道旭川南高等学校 シラバス

教科名	科目名	年次	単位	年間予定時間	担当
家庭科	家庭基礎	1	2	70	高橋洋子

年間指導計画

前期中間 時数	前期期末 時数	後期中間 時数	後期期末 時数
14時間	20時間	18時間	18時間

授業の目標

人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活などに関する基礎的・基本的な知識と技能を習得させ、家庭や地域の生活課題を主体的に解決するとともに、生活の充実向上を図る能力と実践的な態度を育てる。

学習方法

- 各分野の理論を学習するとともに、それを裏付ける実習を行う。
- ICT・プリントを使用して効果的な授業を行う。

教科書・教材

大修館書店 [家基709] 「CreativeLiving『家庭基礎』で生活をつくろう」

評価の観点・規準・方法

評価の観点	評価規準（到達目標）	割合	評価の方法
ア:知識・技能	人の一生と家族・家庭・福祉、衣食住、消費生活、衣食住に関する基礎的・基本的な知識と技能を身につける。	40%	定期考査 提出された作品等
イ:思考・判断・表現	人の一生と家族・家庭・福祉、衣食住、消費生活、などについて課題を見だし、その解決を目指して思考を深め、適切に判断し、表現を工夫するなど生活を創造する能力を身につけている。	30%	定期考査 課題・実習プリント
ウ:主体的に学習に取り組む態度	人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活などについても関心を持ち、その充実向上を目指して主体的に取り組むとともに、実践的な態度を身につけている。	30%	授業や実験・実習への参加状況 課題・宿題等の提出物の提出状況

その他・備考

--